

第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)

上位目標

【重大な疾患の発症を防ぐ】 生活習慣病を減らすことで
(10年以上経過後に達する目標)



- ・虚血性心疾患年齢調整死亡率を男性35.4%を31.0%に、女性は11.5%より改善する
- ・脳血管疾患年齢調整死亡率を男性38.1%を37.0%に、女性は17.5%より改善する

中位目標

【検査値等が改善する】
(6年後に達成する目標)



加入者(被保険者・被扶養者)のメタボリックシンドローム保有(腹囲、血圧、中性脂肪、空腹時血糖)率16.0%を14.0%に減らす

4本柱

I

健診受診率の
向上

- ① 被保険者(40歳以上)の生活習慣病予防健診実施率を59.2%(H28年度)から68.0%へ向上させる
- ② 健康宣言事業所の生活習慣病予防健診受診率を76%(H28年度)から83%へ向上させる。
- ③ 被扶養者の特定健診実施率を26.0%(H28年度)から35.0%へ向上させる
- ④ 健康宣言事業所の従業員の被扶養者にかかる特定健診受診率を26%(H28年度)から38%へ向上させる

II

特定保健指導実
施率の向上

- ⑤ 被保険者の特定保健指導実施率を24.1%から35.9%へ向上させる
- ⑥ 被扶養者の特定保健指導実施率を7.8%から22.7%へ向上させる

III

未治療者の受診率向
上と治療中コント
ロール不良者の減少

- ⑦ 高血圧・高血糖・高中性脂肪の対象へ受診勧奨を行い3ヶ月後の受療率を12.1%から15%へ向上させる
- ⑧ 糖尿病性腎症第3期・第4期と思われる者の割合を7.6%(H27年度)から5%へ減少させる

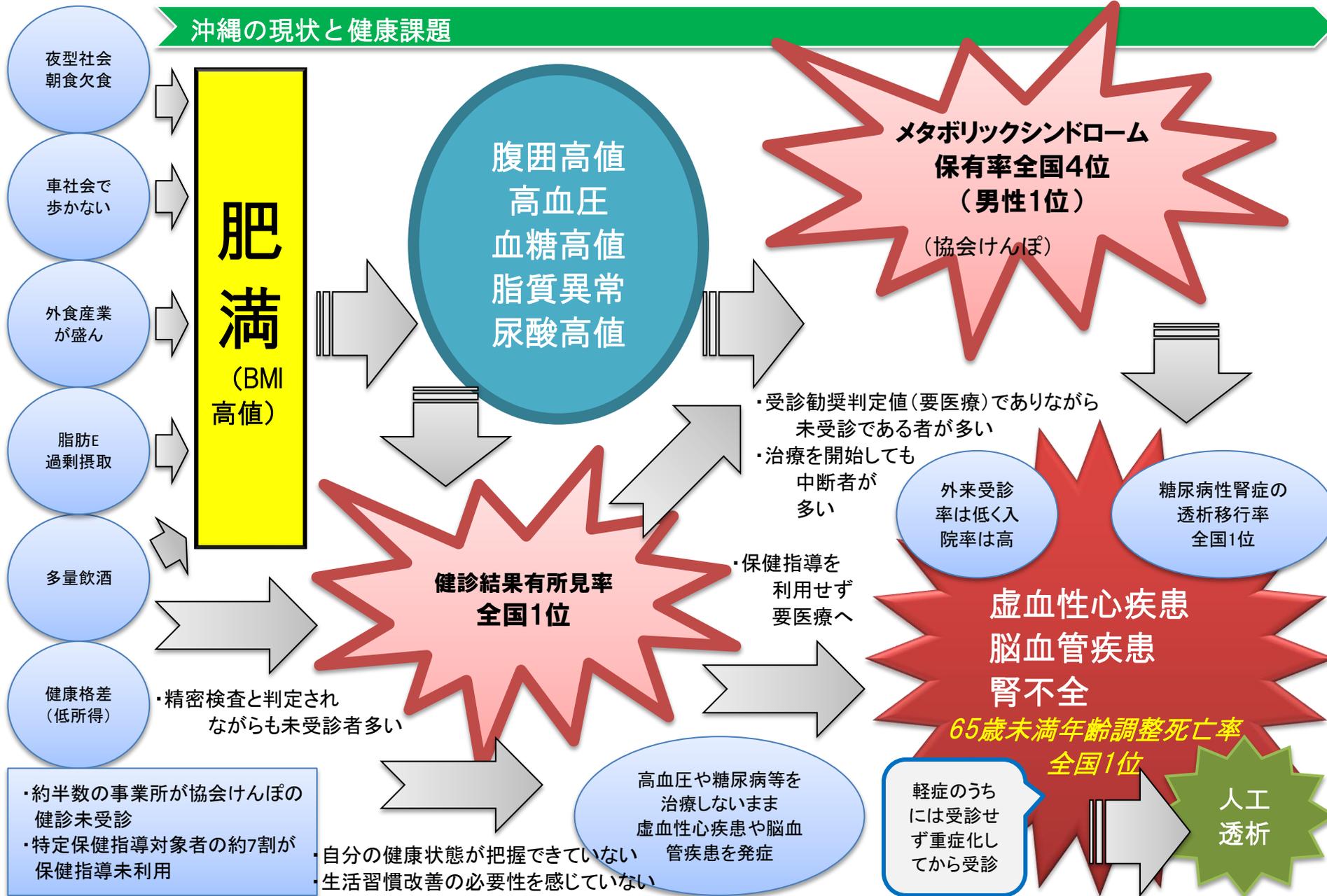
IV

コラボヘルスの
拡充

- ⑨ 加入者の食習慣の改善や適正飲酒、禁煙(受動喫煙防止)に関する啓発をする。

下
位
目
標

沖縄の現状と健康課題



背景及び生活習慣

- H27年沖縄の人口は1,433,566人でH22年度から全国で最も高い増加率
年齢階層化別では40-44歳105,782人と最も多く、次いで60-64,35-39,45-49,50-59と働き盛り世代人口が多い
- H29年7月末 事業所数:21,880、被保険者数:259,401人、被扶養者数259,401人と全国よりも高い増加率
- ハンバーガー・酒場・ビアホール(店舗数)【全国1位】
- ベーコン・その他加工肉・油脂・食用油、中華めん(購入量)【全国1位】
- 魚介類・生鮮野菜・乳卵類(購入量)【全国47位】
- 成人脂肪エネルギー比率の平均値は、男性29.1%、女性は30.2%で全国と比較すると優位に高い(全国男性25.9%、女性27.6%)
- 成人の朝食欠食率は男女とも約2割と全国と比較すると優位に高い(全国男性16.3%、女性11.8%)
- お付き合いピーク時間 男性23時15分、女性20時45分
- 県民所得【全国47位】
- AUDIT10点以上(危険な飲酒、アルコール依存疑い)の割合:34%、適度な飲酒量を超えている人(6ドリンク以上)の割合:33%
- 成人の1日平均歩数は男性6,261歩、女性5,901歩で全国と比較すると男性が優位に少ない
- 自動車保有率 沖縄54.75台(全国48.26台)

- 生活習慣病予防健診受診状況
 - ・H28受診率59.2%(目標値65.0%)
 - ・受診している9,726事業所の平均受診率51.0%
 - ・未受診事業所9,149事業所
- 特定健診受診状況
 - ・H28受診率26.0%(目標値65.0%)
 - ・年齢階層化別受診率で40代が16.0%と最も低い

- 被保険者の特定保健指導実施状況(評価率)
 - ・H28実施率24.1%(目標値35%)
 - ・案内事業所のうち特定保健指導受入数事業所は約6割、そのうち実施できた対象者は約4割弱
 - ・対象者別事業所数では1事業所あたり1名(3,082事業所)が最も多い
- 被扶養者の特定保健指導実施状況
 - ・H28実施率7.8%(目標値35%)

重症化

生活習慣病予備軍

- 生活習慣病予防健診リスク保有率(協会けんぽ)
沖縄:全国

メタボ【4位】(男性1位)	15.9%:13.9%
腹囲【1位】	40.0%:34.3%
BMI【1位】	37.7%:28.5%
血圧【40位】	38.4%:40.2%
中性脂肪【1位】	23.8%:20.5%
HDL-C【9位】	6.2%:5.8%
代謝系【25位】	13.8%:14.1%

- 被保険者年齢階層化別メタボ保有状況
 - ・被保険者メタボリスクあり該当者数及び割合が最も多い年齢層は40-49歳である
 - BMI(4,006人 23.3%)、TG(2,434人 21.6%)
 - FBS(2,724人 23.0%)、血圧(収縮期2,045人 19.5% 拡張期1,083人 20.2%)
- 被扶養者年齢階層化別メタボ保有状況
 - ・メタボリスクあり該当者数が最も多い年齢層は60-69歳である
 - ・メタボリスクあり該当者割合が最も高い年齢層は50~69歳である

生活習慣病

- 入院外1件当たり医療費(調剤含む)
 - 高血圧17,223円(全国16,843円)
 - 高脂血症医療費21,917円(全国18,863円)
 - 糖尿病32,516円(全国30,882円)
- 入院1件当たり医療費
 - 高血圧 379,654円(全国272,093円)
 - 高脂血症300,775円(全国304,812円)
 - 糖尿病 416,451円(全国360,854円)
- 心疾患、脳血管疾患
危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常症があるが、FBS、HbA1c、TG、HDL-Cの有所見率が全国を上回っている、血圧は全国を下回っているが50歳未満が全国を上回っている
またBMIの数値が突出して高い
- H27糖尿病により新たに人工透析に移行した患者は632人で全国の約1.5倍【全国1位】
- 重症化予防事業の状況
高血圧、高血糖の対象者割合は一次勧奨では、血圧が52.9%と半数を占めているが、二次勧奨では血糖が51.3%と半数占めている
高血圧・高血糖に対する受診勧奨後の受療率は、27年度健診分で一次勧奨7.8%、二次勧奨12.4%

- 平均寿命の推移
H27平均寿命は、男性80.27年(全国80.77年)【全国36位】、女性87.44年(全国87.01年)【全国7位】となっている、伸び率は男性0.87(全国1.18)【全国41位】、女性0.42(全国0.66)【全国42位】
- 65歳未満年齢調整死亡率【全国1位】
- H27 30-64歳の死亡数・死亡率
男性全国5位、女性全国4位
- H27 死亡原因は、悪性新生物(3,122人)が最も多く、次いで心疾患1,544人、肺炎900人、脳血管疾患885人という順。年齢階層級別では悪性新生物、心疾患、脳血管疾患、肝疾患、自殺が30-64歳で多い
- H27年齢調整死亡率【全国順位】
 - ・肝疾患【男性1位 女性1位】
 - ・糖尿病【男性6位 女性1位】
 - ・慢性閉塞性肺疾患【男性3位 女性2位】
 - ・大動脈瘤及び解離【男性34位 女性3位】
 - ・大腸がん【男性2位 女性17位】
 - ・自殺【男性3位 女性26位】
- H27 死亡数を男女別にみると顕著な差はみられない(男性5,992人、女性5,334人)